

平成18年度(第105回)

兵庫県大学図書館協議会総会

平成18年8月2日(水)

当 番 館

姫路獨協大学

目 次

1. 総 会 次 第	1
2. 出 席 者 名 簿	3
3. 加 盟 館 名 簿	5
4. 兵庫県大学図書館協議会規約	7
5. 役員館・企画委員館名簿	8
6. 平成17年度事業報告	9
7. 加盟館の入退会について	11
8. 平成17年度決算報告	12
9. 平成18年度事業計画(案)	13
10. 平成18年度予算(案)	14
11. その他の協議事項 ・平成19年度総会当番館について	15 (15)
12. 承合事項 ・図書館業務のアウトソーシングの進展状況について ・図書館広報活動の状況について	16 (16) (18)
13. 役員館年度別一覧表	42
14. 総会当番館回数一覧表	44

平成18年度（第105回）兵庫県大学図書館協議会総会

総 会 次 第

日 時： 平成18年8月2日（水） 13：30～16：00

場 所： 姫路獨協大学

次 第：

1 開 会

2 当 番 館 挨 拶

3 会 長 挨 拶

4 議 長 選 出

5 報 告 事 項

（1）平成17年度事業報告について

（2）大学図書館関係活動報告について（資料配付）

国公立大学図書館協力委員会関係

国立大学図書館関係

公立大学図書館関係

私立大学図書館関係

私立短期大学図書館関係

（3）そ の 他

6 協 議 事 項

（1）加盟館の入退会について

（2）平成17年度決算報告について

（3）平成17年度会計監査報告について

（4）平成18年度事業計画（案）について

（5）平成18年度予算（案）について

（6）平成19年度総会当番館について

（7）そ の 他

7 承 合 事 項

（1）図書館業務のアウトソーシングの進展状況について

（2）図書館広報活動の状況について

8 閉 会

第105回 兵庫県大学図書館協議会総会

出席者名簿

兵庫教育大学	主査	篠久	原保	元研	子郎
海技大学	課長	近藤	藤村	義勝	一晴
神戸市外国語大学	図書館長	梶	田	昇	也
神戸市看護大学	学術情報係長	蓑	祖	律	一男
兵庫県立大学	図書館長	川	脇	康	生子
英知大学	課長	龍	神	啓	子子
関西国際大学	課長	古	田	富	三
関西福祉大学	職員	上	念	省	美
関西学院大学	運営課長	細	金	井	栄
近畿福祉大学	運務課長	兄	田	田	いつみ
甲子園大学	司書	堂	居	由	美乃
甲南大学	事務部長	新	藤	義	隆
甲南女子大学	事務長	吉	井	貴	子
神戸学院大学	課長	松	宮	直	子
神戸芸術工科大学	係長	宮	筆	直	子
神戸国際大学	課長	福	水	由	紀
神戸松蔭女子学院大学	事務長	野	井	敬	子
神戸女学院大学	課長	西	口	美	知
神戸女子大学	事務長	大	木	敏	子
神戸親和女子大学	課長	松	森	栄	一
神戸薬科大学	課長	中	島	裕	美
神戸山手大学・神戸山手短期大学	司書	今	村	俊	彦
順心会看護医療大学	主任	橋	本	智	子
聖和大学	グループリーダー			健	一
園田学園女子大学	次長				
宝塚造形芸術大学					

兵庫県大学図書館協議会加盟館名簿

平成18年7月1日

	大 学 名	〒	所 在 地	☎
1	兵庫教育大学	673-1494	加東市下久米9 4 2 - 1	0795-44-2060
2	神戸大学	657-8501	神戸市灘区六甲台町2 - 1	078-803-7315
3	海技大学校	659-0026	芦屋市西蔵町1 2 - 2 4	0797-38-6209
4	神戸市外国語大学	651-2187	神戸市西区学園東町9 - 1	078-794-8151
5	神戸市看護大学	651-2103	神戸市西区学園西町3丁目4	078-794-8090
6	兵庫県立大学	650-0044	神戸市中央区東川崎町1丁目3 - 3	078-367-8637
7	芦屋大学	659-8511	芦屋市六麓荘町1 3 - 2 2	0797-23-0664
8	英知大学	661-8530	尼崎市若王寺2丁目1 8 - 1	06-6491-7237
9	大手前大学・大手前短期大学	662-8552	西宮市御茶家所町6 - 4 2	0798-32-5015
10	関西国際大学	673-0521	三木市志染町青山1 - 1 8	0794-84-3504
11	関西福祉大学	678-0255	赤穂市新田3 8 0 - 3	0791-46-2506
12	関西学院大学	662-8501	西宮市上ヶ原一番町1 - 1 5 5	0798-54-6121
13	近畿福祉大学	679-2217	神崎郡福崎町高岡1 9 6 6 - 5	0790-24-2134
14	甲子園大学	665-0006	宝塚市紅葉ガ丘1 0 - 1	0797-87-8023
15	甲南大学	658-8501	神戸市東灘区岡本8 - 9 - 1	078-435-2731
16	甲南女子大学	658-0001	神戸市東灘区森北町6 - 2 - 2 3	078-431-0391
17	神戸海星女子学院大学	657-0805	神戸市灘区青谷町2 - 7 - 1	078-805-0611
18	神戸学院大学	651-2180	神戸市西区伊川谷町有瀬5 1 8	078-974-1551
19	神戸芸術工科大学	651-2196	神戸市西区学園西町8 - 1 - 1	078-794-5045
20	神戸国際大学	658-0032	神戸市東灘区向洋町中9 - 1 - 6	078-845-3344
21	神戸松蔭女子学院大学	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町1 - 2 - 1	078-882-6125
22	神戸女学院大学	662-8505	西宮市岡田山4 - 1	0798-51-8563
23	神戸女子大学	654-8585	神戸市須磨区東須磨青山2 - 1	078-737-2326
24	神戸親和女子大学	651-1111	神戸市北区鈴蘭台北町7 - 1 3 - 1	078-591-3594
25	神戸薬科大学	658-8558	神戸市東灘区本山北町4 - 1 9 - 1	078-441-7512

	大 学 名	〒	所 在 地	☎
26	神戸山手大学・神戸山手短期大学	650-0006	神戸市中央区諏訪山町3-1	078-362-6633
27	順心会看護医療大学	656-2131	淡路市志筑1456-4	0799-60-1200
28	聖和大学	662-0827	西宮市岡田山7-54	0798-53-9551
29	園田学園女子大学	661-8520	尼崎市南塚口町7丁目29-1	06-6429-9931
30	宝塚造形芸術大学	665-0803	宝塚市花屋敷つつじが丘7-27	072-756-1231
31	姫路獨協大学	670-8524	姫路市上大野7丁目2-1	079-223-6506
32	兵庫大学	675-0195	加古川市平岡町新在家2301	079-427-9981
33	兵庫医科大学	663-8501	西宮市武庫川町1-1	0798-45-6289
34	武庫川女子大学	663-8558	西宮市池開町6-46	0798-45-3532
35	流通科学大学	651-2188	神戸市西区学園西町3-1	078-794-2130
36	近畿大学豊岡短期大学	668-8580	豊岡市戸牧160	0796-22-6361
37	賢明女子学院短期大学	670-0012	姫路市本町68	079-223-8459
38	神戸女子短期大学	650-0046	神戸市中央区港島中町4-7-2	078-303-4721
39	神戸常盤短期大学	653-0838	神戸市長田区大谷町2-6-2	078-611-1821
40	神戸文化短期大学	673-0001	明石市明南町2丁目1-50	078-927-0771
41	産業技術短期大学	661-0047	尼崎市西昆陽1-27-1	06-6431-7028
42	夙川学院短期大学	662-8555	西宮市甕岩町6-58	0798-73-9143
43	頌栄短期大学	658-0065	神戸市東灘区御影山手1-18-1	078-842-7093
44	東洋食品工業短期大学	666-0026	川西市南花屋敷4-23-2	072-759-4221
45	姫路日ノ本短期大学	679-2151	姫路市香寺町香呂890	079-232-7025
46	湊川短期大学	669-1342	三田市四ツ辻1430	079-568-1381

兵庫県大学図書館協議会規約

(名称)

第1条 この会は、兵庫県大学図書館協議会という。

(会員)

第2条 この会は、兵庫県内の大学及び短期大学の図書館（以下「大学図書館」という。）をもって会員とし、その入・退会は総会にはかる。

(目的)

第3条 この会は大学図書館の管理・運営に関して、連絡・協議・調査研究を行い、もって大学図書館の充実・発展を期することを目的とする。

(事業)

第4条 この会は前条の目的を達成するため研究会・研修会等、必要な事業を行う。

(役員)

第5条 この会に会長館、副会長館及び監事館をおく。

2 役員は総会において選出し、任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。

3 会長館は会を代表し、会務を行ない、副会長館は会長館を補佐する。

(総会)

第6条 総会は会長館が招集し、年1回開くこととする。ただし、必要あるときは臨時に総会を開くことができる。

2 総会の運営は、会場館の協力を得て、役員館が行なう。

(企画委員会)

第7条 この会の目的及び事業を遂行するため、企画委員会をおく。

2 この委員会は、会長館、副会長館及び総会において選出された会員館をもって構成し、会長館がこれを招集する。

(会計)

第8条 この会の経費は会費（年額 8,000円）その他をもってあて、会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

(監査)

第9条 監事館は、協議会の会計を監査する。

(規約の変更)

第10条 この規約は、総会の承認を経て変更することができる。

(雑則)

第11条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、総会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、昭和46年 5月24日から施行する。

(旧会則の廃止)

2 兵庫県大学図書館協議会会則（昭和22年 7月19日制定）は、これを廃止する。

(経過措置)

3 兵庫県大学図書館協議会会則によって認められた職員研修委員会は、この規約第6条により置かれたものとみなす。

附 則

この改正規約は、昭和56年 4月 1日から施行する。

附 則（一部改正）

この規約は、昭和59年 4月 1日から施行する。

附 則

この規約は、昭和63年 4月 1日から施行する。

<申し合わせ>

1. 第5条の役員のうち副会長館は1館、監事館は1館とする。
2. 企画委員会の構成は、国公立大学2館、私立大学3館、短期大学1館とする。
3. 企画委員の任期は、3年を原則とする。

兵庫県大学図書館協議会

平成18年度役員館、企画委員館名簿
(任期 平成18～20年度)

役員館

会長館	神戸大学
副会長館	関西学院大学 (会計担当)
監事館	武庫川女子大学

企画委員館

国公立大学	神戸大学 兵庫県立大学
私立大学	関西学院大学 武庫川女子大学 聖和大学
短期大学	頌栄短期大学

兵庫県大学図書館協議会 平成17年度事業報告

総会の開催（第104回）

日 程： 平成17年7月26日（火）
当番館： 甲南大学
会 場： 甲南大学 10号館1階1012教室
参加者： 37大学 47名

事 業

（17年度研修担当館：神戸大学、神戸常盤短期大学）

研 究 会

「資料・情報を読者へ - 書店から学ぶこと」

日 程： 平成17年9月22日（木）

会 場： 神戸大学附属図書館プレゼンテーションホール

参加者： 70名（33機関）

発 表： 「デジタル時代の書店と読者」

湯浅 俊彦 氏（大阪市立大学非常勤講師・

日本出版学会理事）

「棚づくりの魅力と罨～ラボラトリー実験場としての書店」

福嶋 聡 氏（ジュンク堂書店池袋本店副店長）

「インターネット書店 BookWeb の運営」

小澤 利彦 氏（紀伊國屋書店ネットビジネス部長）

施設見学会

日 程： 平成17年9月26日（月）

会 場： 神戸国際大学情報センター

参加者： 29名（18機関）

講 演 会

「図書館を巡る法制度 - 著作権法の動向と個人情報保護法 - 」

日 程： 平成17年10月21日（金）

会 場： 神戸大学附属図書館プレゼンテーションホール

参加者： 81名（49機関）

講 演： 「著作権法の動向」

黒澤 節男 氏（九州大学附属図書館

研究開発室特別研究員）

「大学図書館と個人情報保護法」

水島 昇 氏（水島法律事務所、神戸大学顧問弁護士）

会員名簿の作成

ホームページの維持

研究会、講演会の要旨公開及び「地域市民への公開状況」の更新など

役員会等の開催

役員会・企画委員会合同会議

- 日時： 平成17年4月26日(火) 15:30～16:30
会場： 神戸大学自然科学系図書館
議事： 1) 平成16年度(第103回)総会について
2) 平成17年度(第104回)総会について
3) 平成16年度協議会事業報告(案)と決算報告(案)について
4) 平成17年度協議会事業計画(案)と予算(案)について
5) 平成18年度からの役員会・企画委員会の選出について
6) 平成18年度(第105回)総会当番館について
7) その他の総会協議事項・承合事項について
8) 近畿地区大学図書館委員会(仮称)について

企画委員会(第1回)

- 日時： 平成17年5月18日(水) 10:00～11:00
会場： 甲南大学 9号館4階第5会議室
議事： 1) 平成16年度(第103回)総会について
2) 平成17年度(第104回)総会について
3) 平成16年度協議会事業報告(案)と決算報告(案)について
4) 平成17年度協議会事業計画(案)と予算(案)について
5) その他 総会協議事項案について
6) その他 総会照合事項案について
7) 平成18年度からの役員会・企画委員会の選出について
8) 平成18年度(第105回)総会当番校について
9) 近畿地区大学図書館委員会(仮称)について

協議事項（１）

加盟館の入退会について

（会長館提案）

< 提案内容 >

順心会看護医療大学図書館の新規加盟及び、神戸学院女子短期大学附属図書館の退会を承認する。

< 提案理由 >

順心会看護医療大学図書館より本協議会会長宛、加盟依頼があった（平成18年6月13日付）。同大学は本年4月の開学を機に、新たに本協議会への参加を希望している。

また、神戸学院女子短期大学附属図書館より、神戸学院大学との統合のため本協議会会長宛、退会依頼があった（平成18年3月31日付）。

本協議会規約第2条にもとづき、本総会において新規加盟及び退会を承認したい。

兵庫県大学図書館協議会
平成17年度決算(案)

会計担当館: 関西学院大学図書館

収入の部 (単位:円)

項目	予算	決算	備考
前年度繰越金	1,100,397	1,100,397	
会費収入	368,000	368,000	@8,000 × 46館
預金利子	1,000	10	
合計	1,469,397	1,468,407	

支出の部

項目	予算	決算	備考
事業費			
総会開催経費	100,000	100,000	甲南大学(当番校)
研修・研究会開催経費	200,000	60,000	研究会、講演会の会場校(神戸大学)
特別費	100,000	265,000	講師(5名分)謝金、交通費
加盟館名簿作成費	30,000	30,000	加盟館名簿作成消耗品費
役員会運営経費	50,000	50,000	神戸大学(会長館)
予備費	989,397		
次年度繰越金		963,407	
合計	1,469,397	1,468,407	

会計検査の結果、帳簿・証拠書類等整備され、正確に執行されていることを確認しました。
平成18年4月21日
兵庫県大学図書館協議会 監事館
武庫川女子大学附属図書館長

兵庫県大学図書館協議会
平成18年度事業計画(案)

平成18年度総会の開催(第105回)

日時：平成18年8月2日(水)
当番館：姫路獨協大学

事業

研修会等

研修会等担当館(18年度)：武庫川女子大学
兵庫県立大学

講演会

開催時期：平成18年10月13日(金)午後
テーマ：図書館利用・活用の促進に向けて
- 魅力ある図書館創りを考える - (仮題)
会場：武庫川女子大学 日下記念マルチメディア館
講師：故選義浩氏(神戸大学附属図書館 事務部長)
：齋藤明彦氏(前鳥取県立図書館長)

研究会

開催時期：平成18年11月(予定)
テーマ：大学図書館の広報について(仮題)
会場：兵庫県立大学 神戸キャンパス

<参考>

目録システム地域講習会(NII地域講習会)
会場：関西学院大学
日程：平成18年9月20日(水)～22日(金)
申込〆切：8月4日(金)

加盟館名簿・相互協力便覧作成
協議会ホームページの維持

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/AULH/>

役員会等の開催

役員会・企画委員会合同会議

日時：平成18年4月14日(金)
会場：神戸大学附属図書館
プレゼンテーションホール

企画委員会

第1回
日時：平成18年5月16日(火)
会場：姫路獨協大学

その他

兵庫県大学図書館協議会
平成18年度予算(案)

会計担当館：関西学院大学図書館

収入の部

(単位：円)

項目	平成18年度	項目	平成17年度	増減	備考
前年度繰越金	963,407	前年度繰越金	1,100,397	-136,990	
会費収入	368,000	会費収入	368,000	0	@8,000×46館
預金利子	1,000	預金利子	1,000	0	
合計	1,332,407	合計	1,469,397	-136,990	

支出の部

項目	平成18年度	項目	平成17年度	増減	備考
事業費		事業費			
総会開催経費	100,000	総会開催経費	100,000	0	当番館へ
研修・研究会 運営経費	300,000	研修・研究会 開催経費	200,000	合計の増減 0	平成18年度より 研修・研究会に 関わる費用を運 営費としてまとめ た(会場費、講演 者関連経費等)
		特別費	100,000		
加盟館名簿 作成費	30,000	加盟館名簿 作成費	30,000	0	
役員会運営経費	50,000	役員会運営経費	50,000	0	会長館へ
予備費	852,407	予備費	989,397	-136,990	
合計	1,332,407	合計	1,469,397	-136,990	

協議事項（６）

平成19年度(第106回)総会当番館について

（企画委員会提案）

< 提案理由 >

総会当番館は、およそ三宮を中心として、東西に分け、交互に開催してきている。
今年度は、西地区として、姫路獨協大学にお願いしているが、来年度は東地区から当番館を選出したい。

承合事項1.「図書館業務のアウトソーシングについて」集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
兵庫教育大学	H16	カウンター業務等	貸出返却等の閲覧業務、簡単な参考調査、ILL業務の要員として派遣職員1名を雇用している。
神戸大学	H18	ILL	社会科学系図書館のILLは文献複写業務のうち、複写業務に加えて、H18から取出作業、梱包発送作業、データ入力作業、配架作業を外部委託している。(1件当たりの単価契約)
英知大学	H17	整理	図書の受入、NII目録データのチェック・所蔵登録等、派遣職員1名で平成17年度で終了
	H18	閲覧	資料の貸出・返却、その他閲覧業務全般を派遣職員1名
	H18	分類・装備	和図書について、装備済(分類を含む)のものを業者が納入
甲南大学	H17	還流・遡及	2005年より還流・遡及2名
神戸松蔭女子学院大学	H12	閲覧	カウンター業務(貸出・返却・戸締り) 17:30～20:30 人材派遣3名登録 授業期間月～金2名勤務
	H14	発注	和書の発注業務 人材派遣1名
	H18	逐次刊行物	和洋雑誌・紀要受入業務 人材派遣1名
	<問題点・課題> 人材の育成が難しい。雇用形態による仕事分担の難しさ。		
神戸女学院大学	H18	閲覧	閲覧業務全般(時間外開館時の閲覧業務も分担)2006年度5人
神戸女子大学	H17	目録	和装本の整理・装備・目録入力作業
	<問題点・課題> ・前回(平成14年度)の業者を変更したため、和装本仕様の打ち合わせに手間取り、装備内容の問題が残った。 ・一般図書については平成17年度臨時(新学部・新学科設置のため)に整理・装備・データ入力を外注したが、データの取り込みに問題が残った。		
神戸親和女子大学	<問題点・課題> 製本・清掃・警備は当初より実施されているがそれ以外現時点では特にアウトソーシングの気配はない。		
聖和大学		書誌データの遡及入力 カウンター業務など	図書館システムの導入時、または図書館に急遽人員が必要となった時に派遣の形で図書館業務を担当してもらった。期間を限定した臨時的雇用で、継続したアウトソーシングは行っていない。

承合事項1.「図書館業務のアウトソーシングについて」集計結果

大学名	開始年度	業務の種類	業務内容・派遣人員等
園田学園女子大学	H17	目録	人間看護学科に関する 和書1,776冊 洋書124冊 AV資料72点の受入・整理(書誌データ整理・所蔵登録他)・ 装備(請求カード作成・磁気入れ・地印)をアウトソーシングした。
	<問題点・課題> 購入から整理・装備までリストにて一括してアウトソーシングしたため、図書の納期が年度末に集中した。これに伴い資料(本)の重複や品切れ、データ等の問題が生じた。		
宝塚造形芸術大学	H18	目録・装備	スポットでの実施:洋書を纏めて購入したことから図書館での日常業務とは別に有償で目録・装備を業者に依頼した。
兵庫医科大学	H14	カウンター・閲覧	図書館の時間外利用者の促進を図るため、夜間平日(17~21時)と第1・3・5土曜日(12:30~16:30)は市のシルバー人材センターの派遣要員2名による交替勤務を実施している。業務内容については、図書資料の貸出返却、文献複写の受付・引渡し、設置機器装置の電源管理、巡回・閉館業務及びその他データ入力を依頼している。
	H18	カウンター・閲覧	大学院夜間コースの開校に伴い、H18年4月より閉館時間を1時間延長し、夜間平日(17~22時)と第1・3・5土曜日(12:30~17:00)とした。また、6~10月の夏季においては、更に1時間延長し(12~16時)、利用サービスの提供をしている。市のシルバー人材センターの派遣要員2名による交替勤務を実施している。図書資料の貸出・返却、文献複写の受付・引渡し、設置機器装置の電源管理、巡回・閉館業務及びその他データ入力を依頼している。
	<問題点・課題> 利用者は主に学内の学生・院生・教職員であるが、情報流通形態が大きく変化する中、図書館利用のサービス対象も多様化している。利用者の構成状況から時間外利用(夜間)の増加が見られる中、最新の学術情報を迅速且つ、的確に提供すると共に利用者の安全を確保し、快適な空間を提供できるよう、環境の充実・強化を図る必要がある。		
武庫川女子大学	H18	展示	平成18年度はアウトソーシングにより、学生が図書館に行きたくするような充実した図書の展示を年1回実施予定。
	<問題点・課題> ・展示の充実		

(注)昨年度回答以降に追加及び修正があったもののみ記載している。

承合事項2.「図書館広報活動の状況について」集計結果

<兵庫教育大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	A5版・20ページ の冊子を作成配付	学術情報課の広報ワーキングで作成		
2	館報	「図書館ニュース」は平成17年度をもって廃刊とし、新たな広報誌を編集中	学術情報課の広報ワーキングで作成		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	年間27回実施(17年度)	学術情報チーム・目録管理担当2名でメンテナンス等を担当		
4	ホームページ	附属図書館HPを運用中、随時更新	学術情報チーム・サービス担当3名で実施		
6	展示会	学生対象の読書案内として、テーマを設定して関連する図書を展示する「Bookギャラリー」を年間2回程度開催。 平成17年1回実施。 平成18年度1回実施。 年度内にあと1回予定。	学術情報課の広報ワーキングで実施		
7	講演会	「Bookギャラリー」のテーマに関連する講師による講演会を年間1回開催している。 平成17年度1回実施、平成18年度も予定。	学術情報課の広報ワーキングで実施		
9	掲示	図書館主催イベント・利用説明会のお知らせなどを館内及び学内に掲示			

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・ホームページの改修を可能な限り早く行いたい。
- ・講演会については、講演料予算の恒常的な確保が必要。
- ・広報・利用者教育等については省力化があまり望めない部分であり、人員・予算が減となるなか、どのように折り合いをつけていくか悩むところである。

<神戸大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)共通版(4つ折りリーフレット)1種類 (2)各館版(3つ折りリーフレット)9種類	情報サービス課補佐が担当 (初年度対応)	昨年10月に学生へのアンケート (利用者アンケート)を実施した。 それに基づき、今年度冊子形式 からリーフレット形式に変更した。	
2	館報	休刊中 今年度再開の予定	図書館職員により構成する館報編集委員会 が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) OPAC、情報の探し方など各種の ガイダンスを企画実施 (2) 教員の依頼に基づき、カスタム ガイダンスを実施 (3) 全学共通教育科目「情報基礎」におい て、図書館の電子サービスの講義を担当 (4) 各館で独自の図書館案内を企画実施 (図書館ツアーなど)	(1)~(3)は専任の係 (情報リテラシー係)が担当 (4)は各館が担当	利用者アンケートの実施	
4	ホームページ	公開中 以下2種類で構成 (1) 全館共通のページ (2) 各館のページ	(1)のトップページは情報リテラシー係、他 のページは内容により担当係が担当 (2)は各館が担当	利用者アンケート アクセス統計	
5	メールマガジン	未実施 (検討中)	—	—	
6	展示会	平成16年、平成17年の2回実施 平成18年度も実施予定	情報リテラシー係を中心に図書館職員 によるワーキングチームが担当	展示会でアンケートを実施	
7	講演会	平成16年に展示会の開催に合わせて実施	(前項に同じ)	講演会でアンケートを実施	
8	ブログ	未実施 (実施予定無し)	—	—	
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・利用案内は、今年度から大幅に変更した。効果を検証する必要がある。
- ・ホームページの管理は、現在のところ委員会など特別な体制づくりをしていない。ページごとの分担など、管理方法の確立が課題である。
- ・展示会は、過去2年とも主に外部向けに企画実施したもので、大変好評であったものの、担当者の負担が大きかった。
- ・全般的に、評価については、昨年度秋に実施した利用者アンケートにより得たところであるが、今後定期的に評価を得ていくのは難しい。

<海技大学校>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
4	ホームページ	海技大学校のHPの中に掲載			

<神戸市外国語大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	毎年度始めに、新入生・新教員等対象にしたオリエンテーション用等に、「利用案内」パンフレットを印刷発行しているが、今年度は内容も充実刷新しA5版12頁の冊子体を発行した。また、利用をテーマ別にまとめた広報物も適宜発行している。	印刷・発行は担当の館員が行い、広報としてのオリエンテーション等は、館員全員で企画・実施してる。	特にないが、配布部数等による。	
2	館報	年に2回発行の上、教職員に配布、及び図書館内窓口に設置している。	印刷・発行は担当の館員が企画・作成を担っている。また配布についても同様である。	特にないが、配布部数等による。	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	利用案内に同じ。	利用案内に同じ。	アンケート集約。	
4	ホームページ	図書館利用者に対して、随時、HP上で広報を実施している。	図書館管理の下、担当の館員による更新作業を行っている。	特になし。	
6	展示会	本学創立60周年記念行事の一環として、図書館ロビーの一部にコーナーを設け、本学名誉教授太田辰夫先生の寄贈図書コレクション展を開催した。(会期:6月1日～7日)	大学全体の記念行事としての位置付けであるとともに、初めて開催する展示会でもあり、専門の教員及び大学事務方、館員の協力の下企画・開催した。	新聞社からの取材と記事掲載となる等の反応の良さも見受けられた。また、資料の配付部数によるところもある。	
9	掲示	利用者にとって利便性の高い、掲示方法・場所の工夫を常時検討・実施している。	担当の館員により企画・実施してる。	意見箱の設置。	
10	その他印刷	利用広報を兼ねた「しおり」の作成・配布。	前述のとおり、広報物の掲示に同じ。	前述のとおり。	

<神戸市看護大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学外利用者に対して利用案内を配布している			
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生に対し、ガイダンスを実施/新入生及び編入生に対し、文献検索講習会を年1回実施	館長及び司書が担当		
4	ホームページ	大学のホームページ内にあり	図書館運営委員会が管理(更新作業は司書が担当)		
9	掲示	館内に掲示板あり。複写物の到着などを知らせるために使用/別に開館日のカレンダーも掲示している。			

<兵庫県立大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	簡単な利用案内を配付又は館内に配置	各館で作成	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)入学式でガイダンスを実施 (2)新入生向け図書館ツアー、随時ミニツアーを実施 (3)文献データベース講習会及び説明会 (4)OPAC及び図書館ポータル「マイライブラリ」の説明会	(1)～(4)各館で企画実施 (3)文献データベース講習会、説明会については提供業者に講師を依頼	随時ミニツアーとデータベース講習会についてはアンケートを行っている	
4	ホームページ	公開中	各館の担当者	アクセス件数をとっている館もある	
5	メールマガジン	(1)教職員及び希望する大学院生に「明石学術情報館だより」を月1回発行 (2)教員向けに「(神戸学園都市)図書館ニュース」を月1回発行	各館の担当者	各館の担当者	
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

統合3年目を迎えたが、全学的な広報を展開するに至っていない。(ホームページ、要覧、館報等の整備について検討する必要がある)

<英知大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	リーフレット(A3二つ折) 各種パンフレット23種 ポスター(公開について)学外配布、掲示	職員4名が担当	パンフレット類は利用状況をみて変更	
2	館報	年1回4月(B5, 8ページ)、ニュース年4回(A4, 4ページ)	職員4名が担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)オリエンテーション: 4月大学オリエンテーション時期に実施 (2)新入生必修「基礎演習」クラスで、1～4コマ実施 (3)院生対象データベース利用ガイダンス (4)教員希望クラスへのガイダンス (5)図書館企画のガイダンス	(1)(2)は職員4名およびパート職員3名が担当、それ以外は職員4名が担当	(2)教員と話し合う (3)～(5)はアンケート実施	
4	ホームページ	公開中	各ページは内容により各担当が更新		
6	展示会	ミニ展示: 月毎にテーマを決め実施 大学主催公開講座開催時に関連図書の展示公開	職員4名およびパート職員3名が担当	アンケートボックス設置	
9	掲示	図書館掲示板、電子掲示板利用	各館が担当		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・1の利用案内におけるパンフレットのうち、レファレンス関係のものは、ホームページのリンク集やパスファインダーを充実させる方向で紙媒体のものの作成中止を検討している。
- ・ホームページの充実をはかる必要がある。

<大手前大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内				「学生便覧」と「学生生活ガイド」に記事「図書館の利用」(A4版、7ページ)を掲載
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)図書館ツアーを実施 (2)新入生向けの授業「フレッシュマン・セミナー」、「基礎演習」において、図書館職員が「図書館の利用方法」と「資料の探索方法」の説明を担当	各館が担当	特になし	
4	ホームページ	公開中(全館共通のページ)	西宮図書館担当者	特になし	
9	掲示	各館において適宜実施	各館が担当	特になし	

<関西国際大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	年度当初、全学生及び教員に、利用ガイド「K-Lib Guide」を配布	図書館で作成、配布	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)新入生歓迎プログラムで図書館ツアーの実施 (2)教員の依頼に基づき、カスタムガイダンスを実施 (3)学習支援センタープログラムで「文献検索の仕方」を実施	(1)は学生メンター (2)(3)は館員	特になし	
4	ホームページ	公開中	担当館員	特になし	
9	掲示	適宜実施	館員	特になし	

<関西福祉大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生用は「学生ハンドブック」に掲載 学外者用に作成(今年度改訂版作成予定)	図書館職員が担当		
2	館報	図書館だよりを年1~2回発行 (今年度は年1回発行予定)	図書館委員会で作成		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生を対象にオリエンテーションを実施 (1)全体オリエンテーション (2)OPACなど図書館案内	図書館職員が担当		
4	ホームページ	図書館独自のホームページはなし	大学のHPで管理		
9	掲示	適宜実施			

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・評価については、学内に意見箱設置や学生生活全般の学生アンケートは実施されているが、図書館で独自に実施したものはない。

<関西学院大学>

注: 西宮上ヶ原キャンパス大学図書館を「大学図書館」、神戸三田キャンパス図書メディア館を「図書メディア館」として記載している。
また、「図書メディア館」で大学図書館業務を担当している職員を「分室担当者」と記載している。

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	・大学図書館では学部生用、大学院生用の2種を作成 ・図書メディア館では学部生用を作成	・大学図書館では、利用サービス課が作成 ・図書メディア館では、分室担当者が作成	特になし	
2	館報	・毎年4月1日付けで冊子体発行 ・HPにもPDFで公開	図書館内に編集チームを設けている (分室担当者もメンバーとして参加する)	特になし	印刷媒体である館報では記録性の高い内容の記事あるいは紙で発行することがより効果的なものを掲載し、速報性の高いHPとの棲み分けをおこなっている。

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	<ul style="list-style-type: none"> ・全学的新入生対象オリエンテーション企画に参加 ・大学図書館では、新入生基礎ゼミ対象オリエンテーション、演習ゼミ対象「文献の探し方」講習会など、大学院生対象、個人対象各種講習会など十数種類を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学図書館では、新入生対象のオリエンテーションは全館体制で実施。その他のガイダンスは利用サービス課員が担当 ・図書メディア館では、分室担当職員が実施 	ガイダンス実施後、大学図書館では教員アンケートをおこなっている	
4	ホームページ	大学図書館のHPおよび図書メディア館のHPを公開している	<ul style="list-style-type: none"> ・大学図書館内に編集チームを設けて、その担当者が作成、管理している ・図書メディア館では、分室担当職員が作成、管理している 	大学図書館のHPではアクセス件数を取得している	
6	展示会	<ul style="list-style-type: none"> ・大学図書館では年4回、テーマを決めて展示している。この内1回は、講演会とタイアップしている ・大学図書館ではテーマを決めた展示以外に教員の新刊を常設展示している ・図書メディア館では実施していない 	大学図書館内に展示企画・学術資料講演会チームを設けている	特になし	
7	講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・大学図書館では年1回「学術資料講演会」として実施している ・講演会テーマは展示企画と連動させている ・講演内容については、館報に掲載する 	大学図書館内に展示企画・学術資料講演会チームを設けている	特になし	
9	掲示	エントランスおよび館内に様々な掲示を実施	大学図書館では、エントランスは運営課、館内は利用サービス課が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

1. 一昨年に実施した利用者アンケート(学部生、院生対象)では、図書館が提供しているサービスを「知らない」と回答したケースが多く、図書館が十分活用されていない状況がわかった。図書館としていかに利用者に情報を周知させることができるか、現在図書館広報を検討するチームを設け、検討中である。

<近畿福祉大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧への記載のみで、図書館独自のものは、発行していません。			
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	教員からの依頼があれば、その都度実施。	図書館職員が担当	特になし	
9	掲示	適宜実施	図書館職員が担当	特になし	

<甲子園大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	シラバスに含まれる	図書館職員担当		
2	館報	年二回発行	図書館職員担当		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	適時	教員による		
4	ホームページ	公開中	情報課担当		
9	掲示	適宜実施	図書館職員担当		

<甲南大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	利用案内は2種類作成 詳細版と簡易版(リーフレット)	閲覧係が担当	特になし	
2	館報	年刊	図書館職員が持ち回りで担当	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)OPAC、データベースなど各種の ガイダンスを企画実施 (2)教員の依頼に基づき、ガイダンスを実施 (3)業者によるデータベースのガイダンス (4)新1年生を対象に館内ツアーを実施	閲覧係が担当	アンケートの実施	
4	ホームページ	公開中	ホームページ委員会メンバーが担当	アンケートの実施	

6	展示会	平成18年度1回実施。更に実施予定	図書館職員によるワーキンググループが中心となって担当	特になし	
9	掲示	適宜実施	閲覧係が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・利用案内のリーフレットを作成したが、今年度、図書館改修工事が行われるにともない、順次内容が変化していくので配布できなくなった。
- ・展示会は、今年度より開始したので、まだ、内容・実施方法等検討する必要がある。
- ・全般的に、評価については、一昨年に実施した利用者アンケートにより得られているが、今後、全体的に評価を得るのは難しく、個別での評価を得ることになる。

<甲南女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	年1回 4月に発行 A6版22ページ。	利用案内作成担当館員が企画・発行	特になし	
2	館報	年1回 4月に発行	図書館職員により構成する館報編集委員会が担当	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 1年生対象にライブラリーツアー (OPACとJapanKnowledgeの紹介及び館内案内) (2) 2年生以上対象に情報検索講座 (Magazineplusその他電子ジャーナルやDBの利用について紹介)	事務長以下全員で実施	特になし	
4	ホームページ	公開	HP担当館員が作成	特になし	
6	展示会	毎年秋に1週間 貴重書展示(一般にも公開)	事務長以下全員で企画・実施	アンケートを実施	
9	掲示	貸出返却、開館日時、イベントなどに関するお知らせ	カウンターが中心となり、必要に応じて	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・ガイダンスはより多くの学生に受けてもらいたいが、受講者が増えるほど館員の負担が大きくなる。
- ・本年度、館員の削減(1名)もあり、実施方法や内容の工夫がさらに必要である。
- ・主に4月から6月にかけて、ガイダンスを行っているが、一度図書館で説明を受けるだけではあまり身につかない。今年度は1学科だけだが、ガイダンスの次の授業で、実際に図書館を利用する課題を出していただき、効果があった。総ての教科とこのような連携を深めていけるようにしたい。

<神戸海星女子学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生要覧に利用案内を入れている。	原稿を教学課に渡して冊子体の学生要覧に載せている。	毎年、原稿の見直しチェックを行っている。	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生ガイダンスは4月の最初の基礎ゼミ授業にグループごとに見学。4年生には卒論作成ガイダンスを4月下旬にゼミごとに行っている。	新入生オリエンテーションは図書館とPC自主利用室の説明と一緒にしている。4年生には資料検索を中心にプリントを使って説明している。		
4	ホームページ	公開している。	ホームページの変更などがあれば委員が毎月修正をしている。		
9	掲示	ポスター等で図書館のお知らせを学内に掲示している	派遣職員に作成してもらっている。		

<神戸学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	○			
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	○			
4	ホームページ	○			
6	展示会	○			
9	掲示	○			

<神戸芸術工科大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	和文のみ。A5で13pリーフレット。	増刷で対応。	特になし	
2	館報	年四回発行。A4裏表1枚。	担当者3名で分担作成。	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)図書館ツアー・・・新入生向けに図書館の施設・サービス案内のツアーを4月中旬に4日間、計6回、各30分間実施(今年度実績)。 (2)図書ゼミ・・・環境・建築デザイン学科の教員からの要請で5月に1年生の授業の1コマを使用し、文献探索の講義を実施。1日、60分×回(今年度実績)20pほどのガイドも作成。	(1)全員が担当。 (2)専任職員が担当。	(1)(2)ともアンケートの実施。	
4	ホームページ	公開中	各業務担当者が担当	特になし	
9	掲示	適宜実施	各業務担当者が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・英文の利用案内を作成中。
 ・ホームページの改訂を計画中だが、作成を業者に委託するのか、職員で行うのか、経費、業務量の問題が解決していない。
 ・展示会については過去に実施していたが、負担が大きいため休止していたが、教員からの要員もあり、貴重書を主としたものを再開したいと考えている。

<神戸国際大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	3つ折りリーフレット1種類を毎年発行	専任職員	特になし	
2	館報	年二回発行、今年度よりHP上にリンクする予定	専任職員	去年11月実施の利用者アンケートによると、認知度は約50%、うち内容を指示する割合は90%	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生対象オリエンテーション: 基本的な利用案内、OPACの使い方、館内ツアー、本を探る演習問題の実施	派遣職員6名で担当	特になし	
4	ホームページ	年内公開予定			
9	掲示	図書館エントランス前に設置し、適宜実施	専任職員	特になし	

<神戸松蔭女子学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	実施	A3両面印刷		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	実施	新入生全員クラス別 論文作成ガイダンス 教員ガイダンス		
4	ホームページ	実施			
6	展示会	実施	月替わり展示(教員及び館員による) 新着図書紹介(館員による)		
9	掲示	実施	教室棟 図書館掲示板 電子掲示板		
10	チラシ	実施	館員作成		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

積極的に取り組む必要を強く感じている。

<神戸女学院大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	Web上に載せている	閲覧係が作成	特になし	
2	館報	Web上に載せている(年3回発行)	館長、館員が交代で編集を担当	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	1. 新入生オリエンテーション 2. 新入生クラス別ガイダンス(ツアーを含む) 3. 教員の依頼に基づくクラス別ガイダンス 4. 学生の依頼に基づく個別ガイダンス等を実施	担当者(閲覧係)が日程調整等担当 各クラスは館員全員が分担して担当	アンケートの実施する場合もある	
4	ホームページ	公開中	内容によって担当係(主に閲覧係)が担当	特になし	
6	展示会	1. 1年を通して所蔵資料等を展示 2. 講演会、授業、学会、学内の企画に合わせて所蔵資料等を展示することがある	内容によって担当係(貴重資料係)が担当	特になし	
7	講演会	平成17年度1回主催	決まっていない	特になし	
9	掲示	各館において適宜実施	主に各館閲覧係が担当	特になし	

<神戸女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「図書館利用の手引き」発行	課長が担当	特になし	
2	館報	年2～3回発行	課長が担当	無作為に意見を聞く	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新入生館内ツアー ・OPAC、NII等の情報の探し方など ・教員の依頼に基づきガイダンスを実施	職員全員で担当	特になし(今後検討)	
4	ホームページ	公開中	ホームページ担当者	特になし	
6	展示会	平成17年度実施 平成18年度実施予定	展示担当者と職員が補助	アンケートの実施	
7	講演会	平成16年度にミニ講演会実施	課長中心	アンケートの実施	
9	掲示	館内、学内、電子掲示板等	担当者	特になし	
10	集会活動(チャットルーム)	平成16年度より年3回実施	主に課長中心(外部から講師を呼ぶ)	アンケートの実施	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・「利用の手引き」の見直し(内容と効果)
- ・ホームページのメンテナンスは担当者のスキルに負うところが大きく、負担が大。
- ・展示会は日頃の展示と違い、企画・運営・管理が大変であるが、職員の能力触発にはなる。
- ・集会活動の一つであるチャットルームは原則ボランティアの講師を招いているので人選に苦勞する。また、学生参加の呼びかけにも苦勞する。
- ・利用者案内は本年度本格的に取り組んだが、回数が増えたり、学生数が多いと、職員の負担が大きい。

<神戸親和女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	リーフレットは業者発注。その他の利用案内、館内配置図等は図書館で適宜作成	図書館専任職員4名で作成		リーフレットは外来者用で実用向きではない、内容に変更があれば作り直す
2	館報	図書館で作成、年2回刊、学内配布、HP掲載	図書館専任職員4名で編集、執筆、デザイン、HP掲載		SHINWA LIBRARY NEWS 実用向きの記事を掲載
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)「基礎演習」(1年次生必修、ゼミ単位)1コマ(90分)を図書館が担当してツアーと検索講座(初級)を実施 (2)3~4年のゼミ対象、担当教員の依頼により講義時間内に学科やゼミの特色を生かしたプログラムで検索講座を実施 ツアーを行うこともある (3)希望者を募ってレベル別に検索講座中級・上級編を実施、時間外も開講する、主に大学院生が受講 (4)特に希望する人、集団指導に馴染まない人等の個人指導を実施、留学生・社会人入学生・編入生・他大学から進学した大学院生が多い、時間外も開講	図書館専任職員4名が交替で実施、受講生数が多い場合は全員で当たるが、(2)(3)(4)は予約制で対処 (1)は検索講座とツアー、ゼミ担当教員は図書館員をサポートする (2)はゼミ担当教員と相談しながら臨機応変に実施 (3)は「文献・情報検索講座中級編」「同上級編」のレベル別検索講座適宜、担当可能な者が実施 (4)は受講者のレベル・要望にそって適宜、担当可能な者が実施	(1)は担当教員の感想を聞く (2)(3)(4)は受講者の反応を見る、聞く	平成17年度受講数 (1)4学科23ゼミ460名 (2)13ゼミ148名 (3)16名 (4)13名
4	ホームページ	図書館で更新、公開中	専任職員4名	アクセス統計	
6	展示会	展示会は2003年秋以降中断、あいている展示ケースを利用して学生の興味を引きそうな新着図書のカバーを毎月展示			新着図書コーナーの図書の貸出が増加した
9	掲示	PRポスター等館内掲示板に掲示、朝刊のチラシ広告・余分の広報紙提供	担当者は特に決めていない		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・ここ10年、学内外の要求に臨機応変・適宜対応しているが、とにかく人手不足、忙しくて考える余裕がない

<神戸薬科大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	「Library Guide」20ページの冊子を発行	新年度及び随時に配布する。	利用質問の有無	毎年改訂、700部
2	館報	「図書館ニュース」8ページを発行	4月と10月に年2回発行する。	記事の反響の有無	年1800部×2回
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	①利用案内・図書館ツアー(1年次) ②情報の探し方(2年次) ③文献複写依頼方法 ④データベース利用講習会	①②は館員により1,2年次生の講義コマ の中で実習形式で実施している。 ③④は随時担当者により実施している。	実習課題の完成状態、利用度	学部生対象
4	ホームページ	本館の独自のホームページがある。	本館の独自の企画やリンク集を館員が 随時更新している。	コンテンツの更新回数や閲覧者の 感想・反響。アクセス等	
5	メールマガジン	独自の企画ではなく外部からの情報を転送 して実施している。	週1回実施	返信が無いので不明	
9	掲示	館内、その他指定の掲示板で実施。	新着図書や指定参考書等の利用開始 時。概ね毎月。	特になし	
10	メールによる利用案内	定型的な物はない。	データベースや電子ジャーナル等のトライアルや 契約時に、随時利用案内する。	特になし	主に、教職員と大学院生 向け
11	雑誌カタログ	「雑誌カタログ」を発行。	毎年1回更新し、発行している	研究室での学術雑誌の利用状況	毎年改訂、150部

<神戸山手大学・神戸山手短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	・「図書館利用案内」(A4版6P) ・「図書館の上手な使い方」(A4版42P) ・パスファインダー(B4版リーフレット)	担当者が作成。		
2	館報	Web版と冊子体			
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・オリエンテーション時、図書館ツアー 希望者募集 ・教員の依頼に基づき、ガイダンスを実施	専任の館員が担当。		
4	ホームページ	公開中	担当者が作成。		
6	展示会	展示コーナーレベル			
9	掲示	適宜実施	担当者が作成。		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・現実には評価までできていないので、全体的にどう客観的に評価するかが問題。

<順心会看護医療大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に掲載。	職員	特になし。	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生オリエンテーションにて実施	職員	特になし。	
9	掲示	実施中	職員	特になし。	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

○ガイダンスについては来年度より本格的実施予定。○ホームページについては本年度中に作成予定。

<聖和大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	毎年、簡単なものを図書館員が作成	新入生ガイダンスで配布、残りは図書館カウンターに設置		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)新入生ガイダンス (2)教員の依頼により、主にゼミ単位で実施	実施ごとに図書館員が持ち回りで担当		
4	ホームページ	図書館独自のホームページはない	大学のホームページで図書館紹介、年1回更新		
6	展示会	今年度、来年度実施予定	大学宣伝を兼ねて大学祭の時期に実施予定		
9	掲示	実施			

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

各広報活動について、評価方法を設けていないため、利用者に合わせた改善が進まない。

<園田学園女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	リーフレット(p13) 1種類発行	図書館職員が担当	特になし	
2	館報	2つ折りリーフレット(p4)発行	図書館職員が担当	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・教員の依頼に基づきガイダンスを実施 ・OPAC、情報の探し方などのガイダンスを実施 ・図書館ツアーなども依頼に応じて実施	図書館職員が担当	アンケートの実施	
4	ホームページ	公開中 図書検索・データベース検索ほか	図書館職員(AV担当職員)が担当	利用者アンケート アクセス統計	
9	掲示	適宜実施	担当者が随時張替えを行っている。	特になし	

<宝塚造形芸術大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	リーフレット A4 4枚	職員		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	学科・コース別に9回	職員		
4	ホームページ	公開	職員		
6	展示会	数年前図書館閲覧室で2回	学生と協力		
9	掲示	適宜実施	職員		

<姫路獨協大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	1種類 年1回発行。全学共通。 A5版 4色刷り 24p.	約2名で編集。 専任職員全員より意見を募る。	特になし	館内設置の意見箱あり (以下全項目共通)
2	館報	1種類 年2回発行。全学共通。 A4版 4色刷り 8p.	約2名で編集。	特になし	

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 新入生対象ツアー(4~5月) (2) ゼミ生対象ツアー(10~11月) (3) データベース利用説明会(必要に応じ)	専任職員が交替で担当。 データベース利用説明会については 提供業者による場合もあり	ゼミ生対象ツアーについては、 アンケートを実施。 その他は特になし。	
4	ホームページ	公開中。学内限定ページが一部あり	約1名で維持管理・更新。 内容点検は専任職員により随時。	特になし	
9	掲示	随時実施	掲示内容により担当者が実施	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

各項目とも評価が不十分ととらえており、より有効な評価の実施が課題となっている。

<兵庫大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	冊子(A5版、14頁)。2006.4作成	全員(4名)で合議	特になし	
2	館報	2006年より館報(年2回発行。業者印刷)⇒ ニュース(年4回発行予定、館内印刷)に変更。 新刊・話題本の案内が中心。	課員2名が担当。任期は1年。順番制。	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1) 入学時、新入生全員にツアーを実施 (2) 1年生前期ゼミにてOPACガイダンスを 実施(12クラス) (3) 2年生以上は教員の依頼に基き、 検索ガイダンスを実施	主に課員2名が担当。	(2) 受講者全員に異なった課題を 与え、理解度を確認している。	
4	ホームページ	公開中	デザインを外注、メンテナンスは課員1名 が担当。	アクセス統計	
6	展示会	年1~2回、学生向き現代書	全員で合議	貸出し統計	
9	掲示	(1) 学科掲示板と図書館掲示板 (2) 図書館入口にプラズマディスプレイ	(1) 課員1名が担当 (2) 課員2名と学生アルバイトが担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・ 他地区の図書館組織が企画発行している「しおり」を共同導入し、小さな広報活動に使用している。好評である。
- ・ 小人数のため、負担が大きいのが、積極的に行っている。

<兵庫医科大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	パンフレットを作成	図書館カウンターで希望者に配布する。		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	院生、教職員の希望者には適宜説明する。	新入生、院生には、オリエンテーションでパンフを配布し、利用説明と共に図書館見学を実施。		キャンパス説明会では、受験生・保護者を対象に見学会を実施
4	ホームページ	あり	随時更新		
9	掲示	新刊案内、連絡事項等	随時		

<武庫川女子大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	次のものを発行 (1)学部生、短大生用ガイドブック「Student Guide」の中に掲載 (2)(1)以外の利用者向けに「Student Guide」の抜粋を配布	中央図書館3名、薬学分館1名の広報担当者からなる広報連絡会メンバーが担当	毎年、館員の意見を取り入れ内容を検討、更新、変更	主として見学者用に「施設案内」を別途作成
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)新入生のためのクラス別オリエンテーションを実施 (2)図書館で契約しているデータベース、電子ジャーナルを活用してもらうための講習会を実施 (3)ゼミ(演習)単位でのオリエンテーションを実施	(1)は委託業者が担当 (2)は司書有資格者が担当 (3)レファレンス担当者(2名)が担当	アンケートの実施。	
4	ホームページ	公開中 ・全館共通のページ(学内・学外別) 《蔵書検索・利用案内・情報検索・カレンダー・お知らせ・アクセス》	広報連絡会が担当	近く、利用案内の中に掲載している「情報検索」を、別立てにする予定	
6	展示会	平成18年度は年2回中央図書館で実施予定	委託職員が担当	アンケートを実施	
9	掲示	各館において適宜実施	図書課員・委託職員が担当	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・ホームページに関して、図書館ホームページから、いろいろなweb情報リンクをはり、目的に応じて、使いやすいようにリンクづけできる画面構成に変更する予定。
 ・自由参加型のガイダンス(上記NO. 3(1)以外)の参加者増加対策

<流通科学大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	『学生生活の基礎知識』に10ページ強で、組み込み。	オリエンテーション資料として印刷外注		
2	館報	Library News の発行	年1回発行、学内印刷		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新入生ガイダンス ・ライブラリーツアー ・メディアセンターツアー ・レポート作成講座、データベース活用講座	・学部ごとに45分説明(新入生ガイダンス) ・ゼミ(1回生対象)ごとに、90分説明及び実習(ライブラリーツアー、メディアセンターツアー) ・2006年度は前期期間中にのべ101ゼミに実施予定(ツアー)	参加学生アンケート、 教員アンケート	
4	ホームページ	大学のホームページに 図書館トップページをリンク	カレンダー、トピックス等は 図書館でメンテナンス	図書館メールアドレスへの投書、 意見等	大学全体で、外注先、 構成を再検討中。
10	学生選書ツアー	学生の選書ツアーを実施、あわせて 学生によるお薦めコメントを掲示	カレンダー、トピックス等は 図書館でメンテナンス	参加学生アンケート、懇談時の意見	
11	学生書評募集	図書館蔵書の書評を募集、 受賞作を掲示、館報に掲出	年1回運営委員会で選考		

<近畿大学豊岡短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	ちらし、リーフレットを作成している。	図書館職員で対応	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生オリエンテーションの時に図書館 の利用の仕方を説明している。	図書館職員で対応	特になし	
9	掲示	特別貸出の連絡、図書館カレンダー、 督促者の掲示。	図書館職員で対応	特になし	

<賢明女子学院短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	新入生に配布			

3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生対象	利用案内を配布し、図書館員が説明		
9	掲示	適宜実施			

<神戸女子短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	2005年度より3つ折りリーフレットからブックレット形式に変更して発行	各項目担当者により原稿作成	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生対象の図書館ツアー学科授業の一環のなかでの図書館ガイダンス	担当者	アンケートの実施	
4	ホームページ	公開中	担当者	特になし	
6	展示会	常設展示のみ実施	担当者が年3~4回展示内容変更	特になし	
9	掲示	適宜実施	各担当者	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

- ・現状では、広報活動はまだ不十分であり、体制を整えていく必要がある。
- ・各活動に対して評価を受け改善していけるようにしたい。
- ・今年度大学図書館と共通システムへ統合のため、利用案内、OPACガイダンス等大幅変更の予定である。

<神戸常盤短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	2つ折りリーフレットを発行		特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	新入生を対象に実施		特になし	
4	ホームページ	公開中		アクセス統計	
9	掲示	新着情報を掲示		特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

ホームページの内容の充実

<産業技術短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧の中に利用案内を掲載	原稿は図書館で作成		
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	(1)入学時のオリエンテーションにて 図書館案内を実施 (2)教員の依頼に基づき図書館ツアー を実施	図書館員が担当		
4	ホームページ	大学のホームページ内にある図書館の ページに、Opacへのリンクを置いている	図書館のページは広報が制作 Opacは業者が作成したものを利用		
9	掲示	新刊書案内を学内の総合掲示板に掲示	図書館で作成し適宜掲示		

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

広報活動をもっと幅広く実施していきたいが、図書館員が少ない為、今以上に充実させるのは困難に思われる

<夙川学院短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	OPAC、情報の探し方のパンフレットを作成	図書館員が担当	アンケートの実施	4つ折りリーフレット作成 (予定)
2	館報	図書館だよりとして年2回発行	図書館員が担当		学生の読書感想文 などを掲載
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	・新生全員を対象に図書館 の利用説明会を実施 ・希望者を集め図書館利用案内を実施 ・教員の依頼に基づき適時利用案内を実施	オリエンテーション期間中に実施 図書館員が担当	アンケートの実施	
9	掲示	学内3カ所において、適宜実施	図書館員が担当		モバイルキャンパスを 適宜利用

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・利用案内は現在、本を探しやすいように配置図を入れたものを作成中。
 ・差し込み版を用い見やすい図書配置に努めている。
 ・ホームページの作成が今後の課題である。
 ・評価については毎年利用者アンケートを実施する予定。

<頌栄短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に含む	図書館の項目は司書が担当	特になし	
2	館報	年一回 B5 6頁	図書委員会で検討、司書が編集する	特になし	
3	ガイダンス (説明会、図書館ツアー等)	スライドで説明、のち館内案内	館長、司書が担当	特になし	
4	ホームページ	学院のホームページに含む		利用者アンケート アクセス統計	
6	展示会	適宜実施	司書が担当	特になし	
7	講演会	平成17年は2回実施、 平成18年は2回実施予定	図書委員会で企画	簡単なレポート提出	
9	掲示	適宜実施	司書が担当	特になし	
10	同好会(ライブラリーアドバイザー)	学内の行事及び依頼園への参加	学生が図書館の資料を使って、 パネルシアター、ペープサート等を 制作し子供達に見せる	特になし	

2. 現在の問題点、今後の課題、予定など

・全体的な評価については、平成17年度「図書館の利用について」のアンケートを実施した。それにより評価は得られている。

<湊川短期大学>

1. 現在の状況

No.	区分	実施状況	実施体制	評価方法	備考
1	利用案内	学生便覧に記載	司書が担当	以前は単独の冊子を作成していた が、希望により学生便覧に掲載	